

三カ姫は甘えたい



R18
ADULT ONLY





ミカ、まだ着かないのかい？

計画について…話がある。

え？セイアちゃん？もしかして、あれのこと？

いや。

どう考えてもそれは違うだろう。

うんうん☆

それで、話ってなにになに？

よく聞くんだ。

ミカ、ミレニアムで新しい計画を手伝ってくれる人を見つけた。



ネタバレ注意！

本作はブルーアーカイブのメインストーリーVol.3エデン条約編
第4章忘れられた神々のためのキリエまでのストーリーが含まれています。
まだストーリーをプレイしていない方はネタバレにご注意ください。

ユウカ〜来たよ〜

ユウカ？

いないか…。

…先生。

ユウ…ミカ？
その格好は一体…。

聖園ミカ、
ここで登場〜☆だね。

いや、ミカ、
何で〜ミカ〜…。

あ〜服？
(うん、そうね。)





すぐ服を着て!!!

ミ…ミカ!?!
何で…!!

(うん…今日だけは…
悪い子になるから…)



いいの、
直ぐ抜いちゃうから☆

…ミカさんの事情はよくわかりました。

え?
いきなり何、ナギちゃん?

ミカ、

私たちも気がつくに
決まっているだろう。

先生に会った時のあの表情…
私たちが知らないと本当に思っていたのかい?





何、いきなり
何言っているの…。

私に
いい計画があります。

まさか…



ええ、

ミカさんは先生が好きなのでしょう。

しかし、
先生がミカさんに見せるのは
同情だけ。



ミカ、せ、生徒が
こんなことをしてはいけない！

我慢しなきゃ…
ミカは私の大切な
生徒なんだから…！



ぐぽあっ

ダメだ！

なに〜もう…
先生も

全然我慢できないー！
くそ……！

なんだかんだ言いながら、

体は正直なんだから。
うんうん☆

うん、

きつとごういうの…
男の人は好きでしょ？

ちゆるるー

ーレロレロ

うーん…

予想とは、
ちよっと違う味…。

ミカ、
待て…

ちゆるるー

この子は



大切な教え子だ…
私の教え子…

ちゅるー!



我慢しなければ…

我慢しなきゃ…

ちゅぽっ



じゅん??

ちゅるー



えいっ!

うんぽっー!!!

…じゅん



ミカ、

今からでも遅くないから、もうー



大人ってめんどろーなんだから

もう

ゴッー
ゴッー

先生

中にいらっしゃいますか？先生

いらっしやいませんか？
開けますよ？

あ、ユウカちゃん〜
ここにいたんですね。

それが…

うん、ノア？
どうしたの？

ゲーム開発部たちが
また事故を起こしたようです。

え？

あの子たちがまた！？
今すぐ行くから、
後で先生が来たら伝えて！

ふふっ…
はいはい〜

100kg

100kgもあるぷりぷりのお尻の下敷きになっていたかも！

ユウカにばれたら



た、助かった…！

(えっ…この感じは…)

じゅじゅ…じゅじゅ

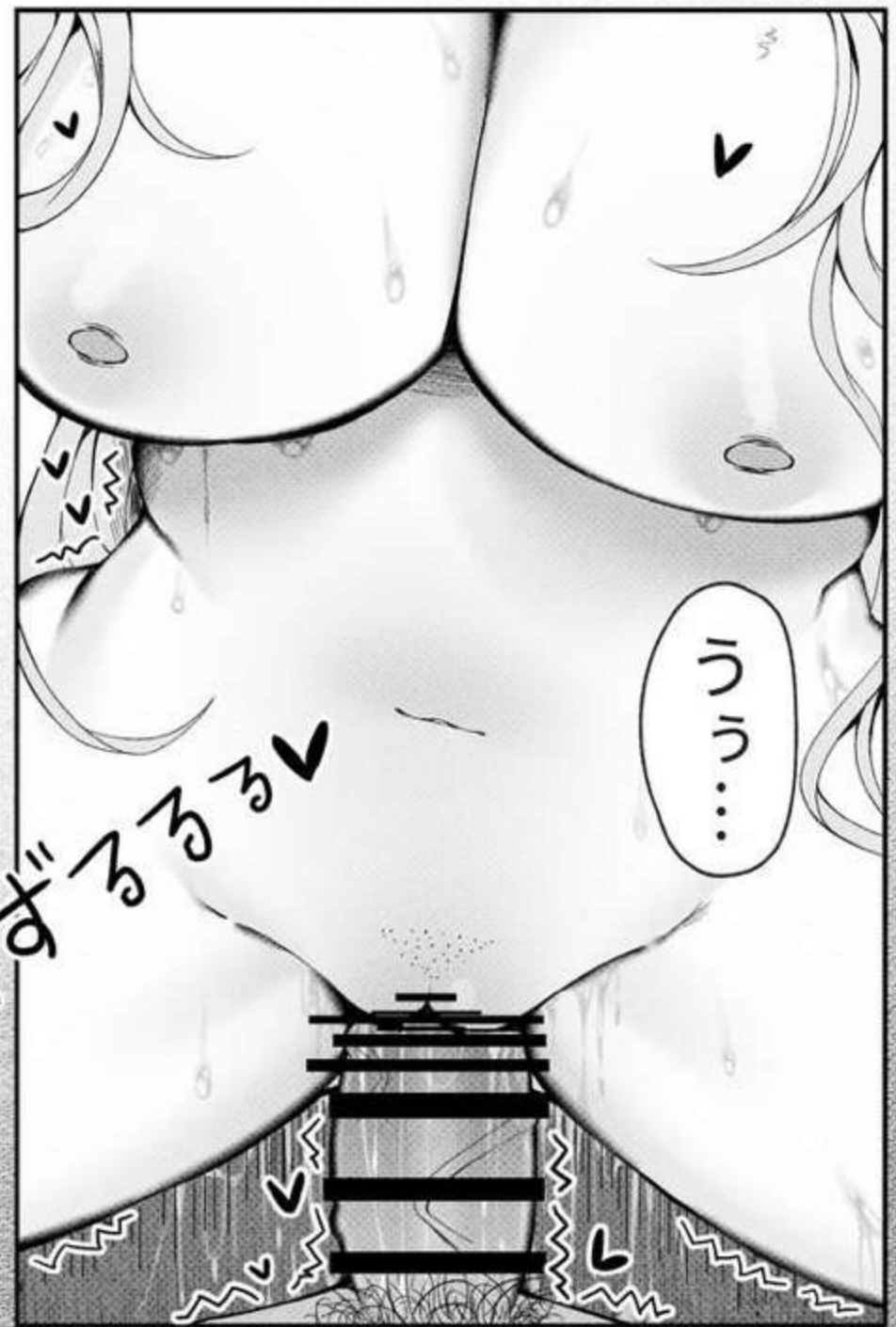
ぱちぱち

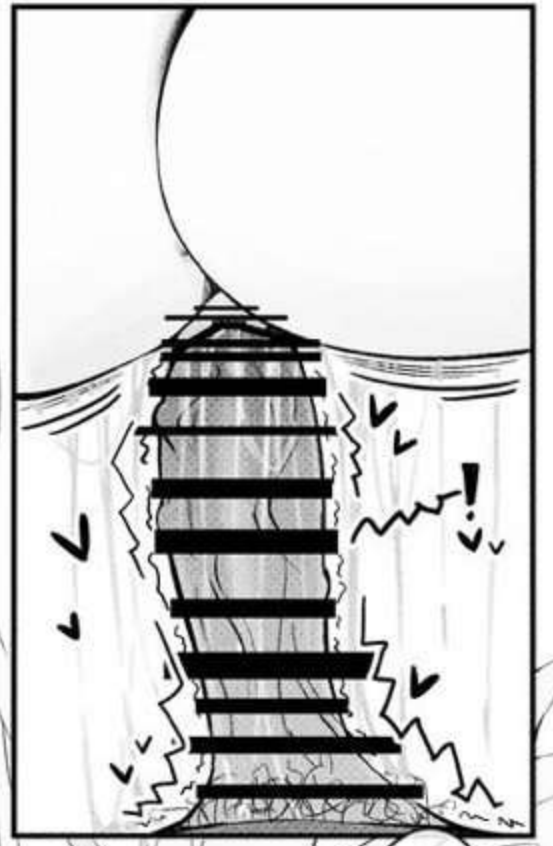
ずるるる-♡

ずきゅん

ビクン-♡







ちゅちゅちゅ

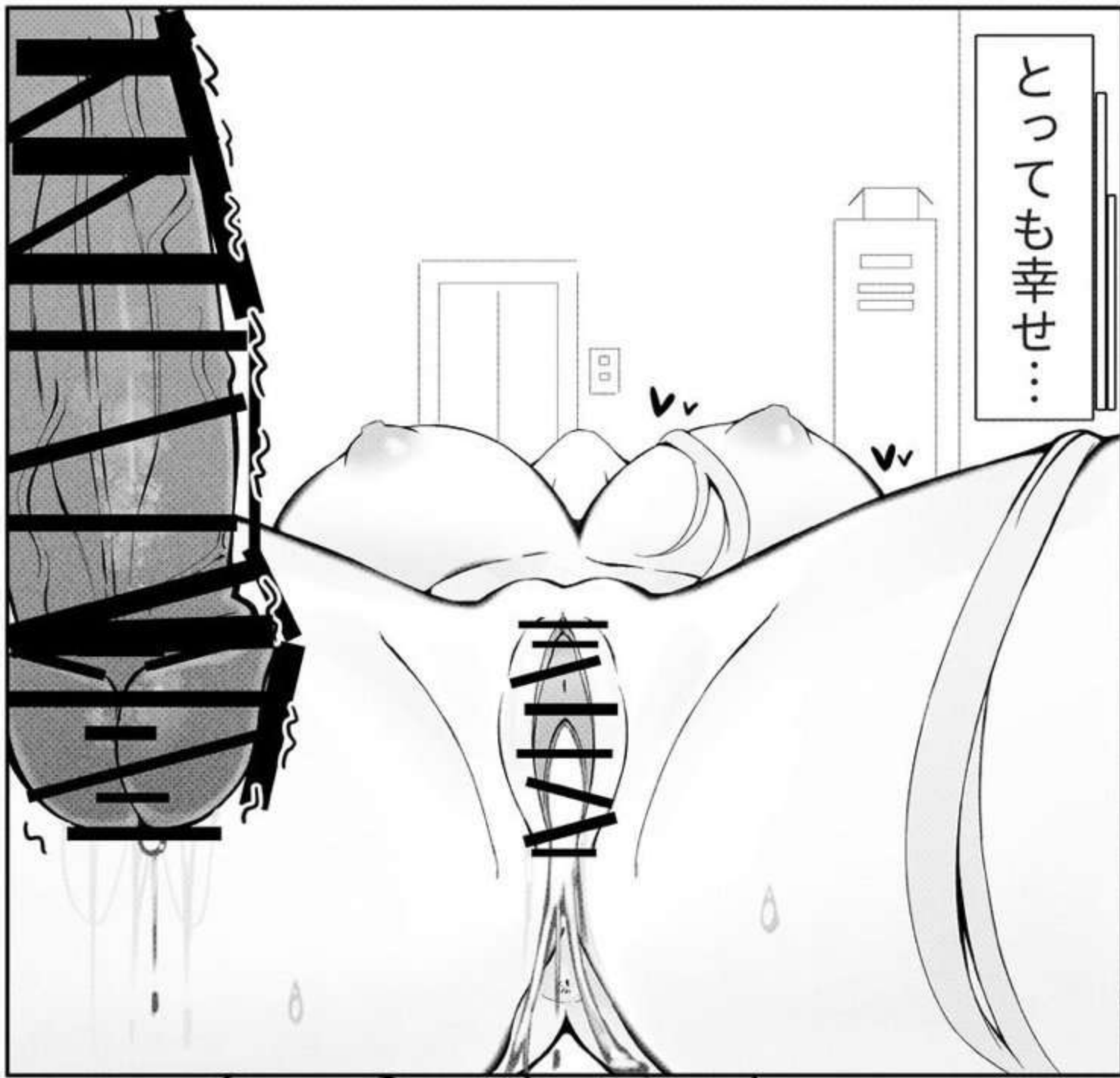
全部出して楽になろうっ？

びゅるっ!!

うっ……!

で、出る……ミカ!





とっっても幸せ…



ほん!

先生がいっぱい…

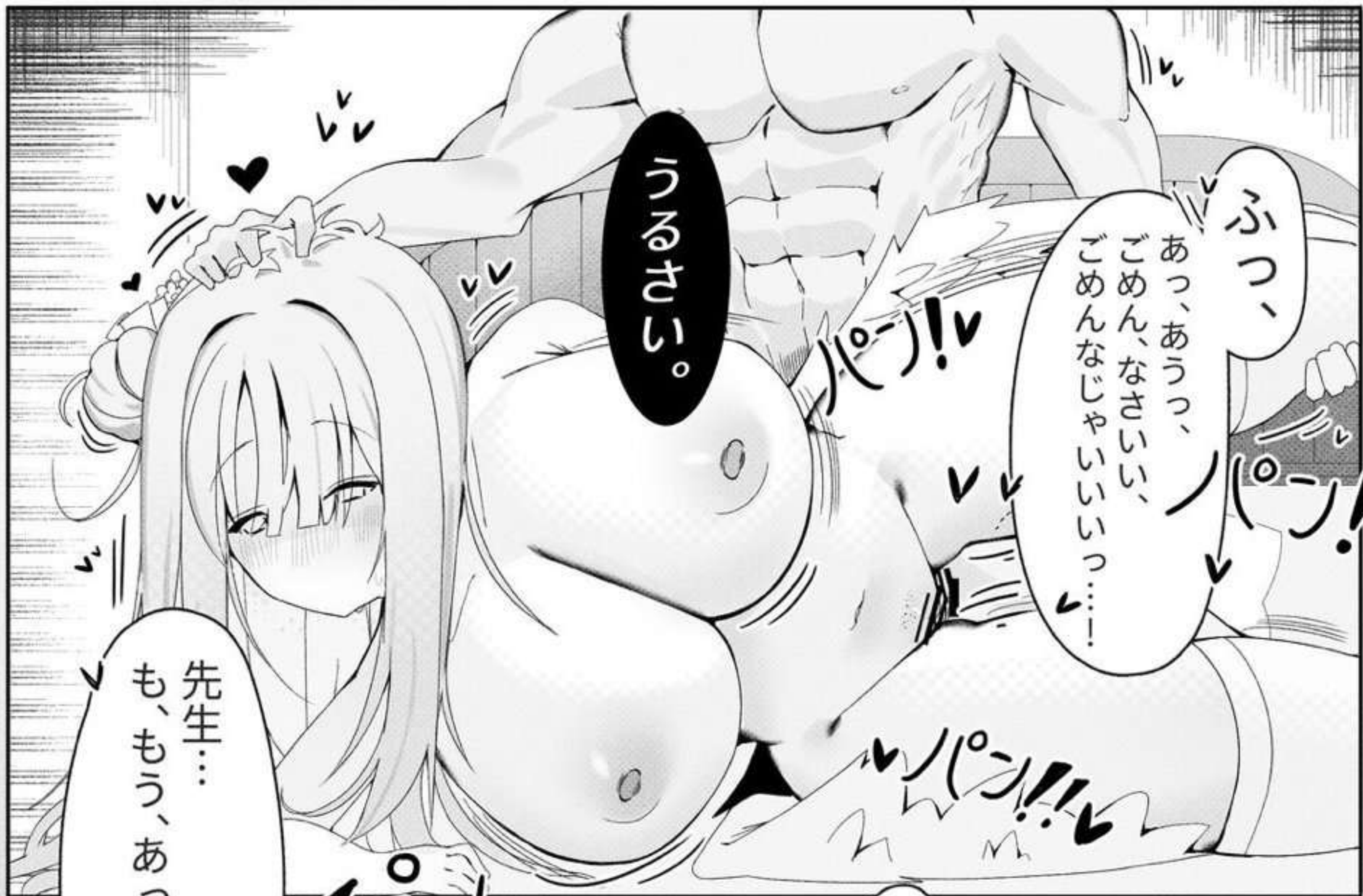


あつ、
先生…めんど…
私、また悪い人じゃあ…。

きゅん!!

みんねのさくらさくら

「1時間後」



先生…
も、もう、あっ、やめて…。

ぴか

はじっ、うん？

せ、あっ、せい、ちよっと、休み…がっ！？あううう…！

ぐぽん♡



ふっ、ふっ、
うう、あう、
もうー、4回…めええ！



「2時間後」

ふっふっふっふ

うん、あつ、
ううん…。

こんなに締めて、
ミカも激しいのが
好きなんだよね？

ちがっ、
ちがうよ、
あん♡

違うって言うても、
身体は素直だね。

だって、

きも、ちい、からあああ♡

♡ぬる♡ぬる♡

スーッ♡

スーッ♡



うん…

計画…
成功



あつ♡先生、

もう、5回目、だよあ？
もう、やめて…♡

ドピュッ!!

ドプ♡

ドプ♡

ドピュッ!!

最後の一発！
厳しく懲らしめてやる、ミカ！

(はっ♡♡♡…幸せ…)

わ、私、

何てことを…!?

大丈夫だよ
先生…。

寮まで送って。

先生としての
義務

大人としての
責任

罪悪感

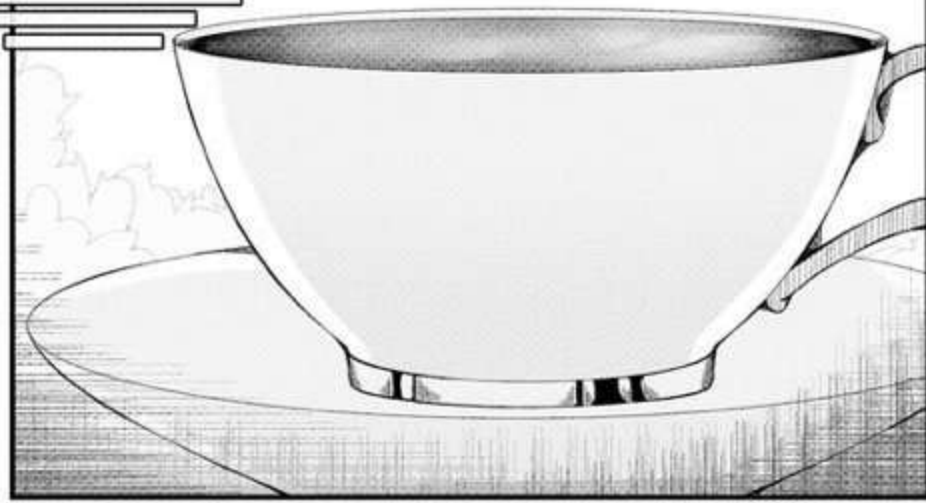
み、ミカ?

起きた?
ごめんねミカ、
私が…。

留守番電話17件

ブーブー
×ギちゃん☆
ブーブー

ミカさんが計画を
成功させたかどうか、心配で。



シャーレに入った後、先生に最高級のアールグレイと茶菓をご馳走して疲れた体にカフェインと糖分を供給して好感を得る…。なんと素晴らしい方法でしょうか。それこそやはり、名高く優雅なトリニティのティーパーティーらしい方法ではないでしょうか。この日のために間違えて買ってしまった昆布茶がもったいないくらい…いえ、そうではなくて、ミカさんにとって今回のことは大人に一步近づく良い経験になるでしょう。もちろん私にとっても、大きな学びがありました。プランBとプランC…予備のプランも考えておきました。しかし…るにはミカさんでは少し力不足かと…いえ、ミカさんを信じています。大切な友



あつ、
セイアさん…。



ナギサ、
どうしたんだい？
そんなにそわそわして。

ナギサ、

その反乱分子に
厳罰を——！！
トリニティの高潔な精神は
どこに消えたのですか！！？
魔女を今すぐ火刑せよ！！

ミカに計画を教えたのは
私だとばれてはいけないな…





エデン条約以後、
全部終わったことだと
思っていたのですが…。



あの人たちは…。

そうだな。



子供のよう
不安定な彼女が、

この様子を

見たらどうなることか…。



ミカにとっては
そうではないようだ。

時に世間知らずで、
無鉄砲に暴れる
こともあるし…。

(ミカに駆け寄る)



ミカさんは…

ナギサ？

いっえ。



耐え抜きます。

私はミカさんを信じています。

ミカ！！

なっ！？

本物の聖園ミカ！？

なぜだに！？

何をニヤニヤしてるのよ！？
く、来るな！

遅くなったけど、
やっと寮に着いたね。

でもびっくりした、
ミカが謝るなんて。

ミカももう大人だね〜

大人…。

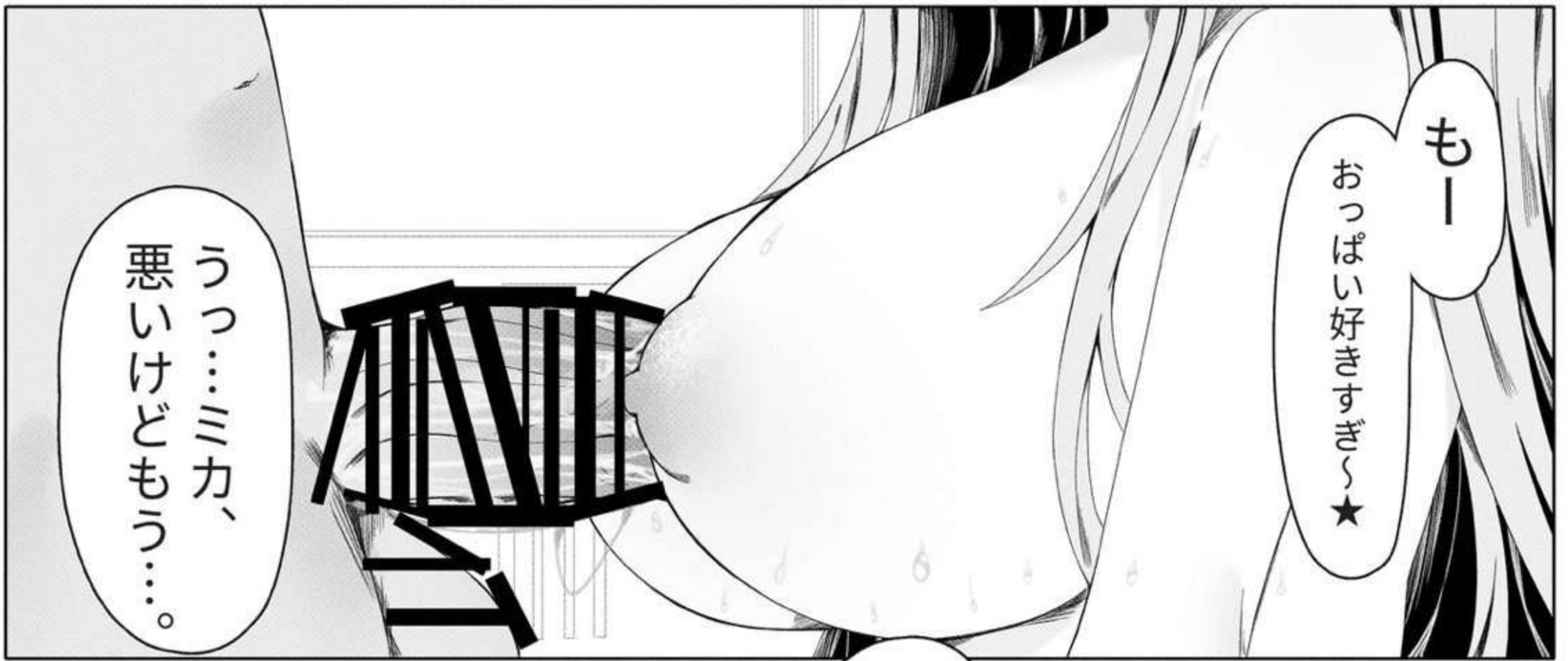
じゃ、先生…。

大人に…

なる前に
最後のお願いがあるの。

今夜、

もう少し甘えてもいい？



もー

おっぱい好きすぎ☆

うっ…ミカ、
悪いけどもう…。



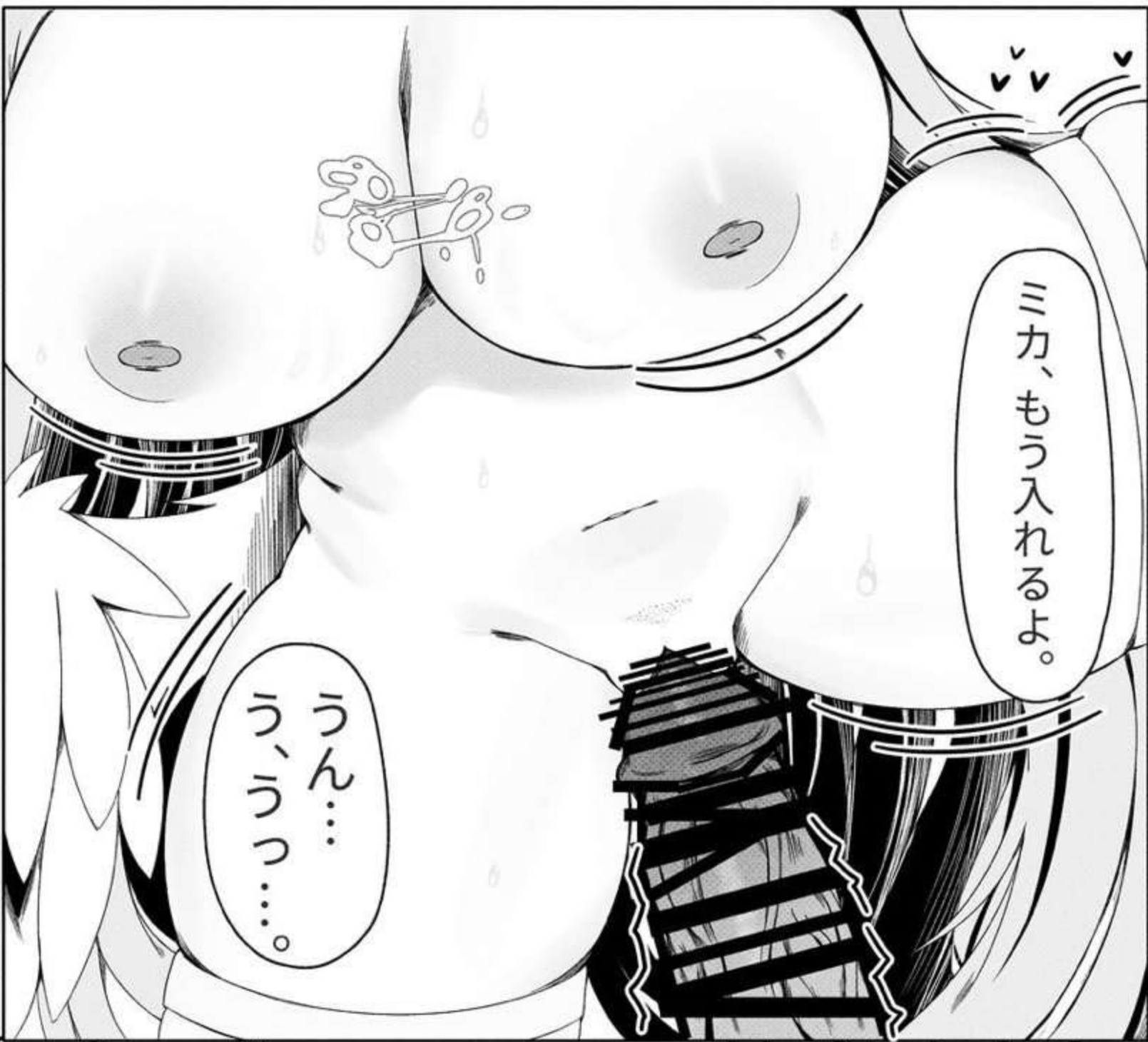
うんうん★
さああん

早漏でも先生が好きなのは
私だけだよ？

…もっぺ

できるよね？





ミカ、もう入れるよ。

うん…
う、うっ…。



あはははっ
くすぐったい〜



ふうっ、
うん…。
先生、もっと激しくして
いいよ。



おっ、おお、
中がもっと締まって…！





うん...
ふ...

ミカツ、出す!...

あ...
中...

ドピュッ!
ドピュッ!

何か：重要なことを
忘れた気がするけど…
まあ、
いいから★



-Fin-

はじめまして、Myamulと申します。
まず、本同人誌を購入してくださったすべてのの方々に感謝いたします。

今までずっとカラー漫画のみを作成しておりましたので、
今回の白黒漫画で未熟な部分があったとしても
「まだ素人だな～」くらいに、広い心で受け取っていただければ幸いです。

ある日突然、まるで磁石に引かれるように、
ブルアカにハマり、今でもゲームを楽しんでいます。
特にエデン条約におけるストーリーテリングとメッセージは、
プレイ中ずっと印象深かったです。
何よりミカがすごく可愛くないですか？
ピククロングヘアに白いドレス、お姫様のポジションだなんて
とても可愛いです。

皆さんもこのマンガを楽しんでいただけたら幸いです。

機会があれば次回はフルカラーで作成する予定です。

ありがとうございました。

PIXIV: pixiv.me/gang9904
X(twitter): @myamul144

Special thanks to みなみのうおざ



Thank you for reading